

IRONHEART
- F O U N D R Y -



IRF-LOUDPEDAL

USER MANUAL



コンテンツ

はじめに	2
特長	2
コントロール	3
トップビュー	3
リアビュー	5
底面図	6
接続	7
IRF-LOUDPEDAL	8
設定例	10
仕様	13
寸法 (mm)	14
安全と警告	15



序章

新しい LANEY IRONHEART FOUNDRY シリーズの LOUDPEDAL は、ペダル形式の強力な 60 ワット ツイン チャンネル アンプです。あなたは今、1967 年にイギリスの中心部にあるブラック カントリーで始まった圧倒的に強力な増幅を開発するための私たちの伝説的な聖戦の一員です。

ここでは、トーマス・ニューコメンスの大気エンジンが鉱業を変革し、産業革命の炉と鍛造を始動させ、何マイルにもわたって空を暗くし、ブラック・カントリーを作成しました。発祥の地であり、Laney Amplification の本拠地です。

Newcomens 'Fire' エンジンのイノベーションが産業革命を推進したように、有名な Ironheart シリーズのイノベーションは世界中のステージやスタジオで音楽革命を推進しました。IRONHEART FOUNDRY シリーズは、これらのパフォーマンスの灼熱の熱とパワーで鍛造され、超コンパクトな形で巨大なパワーと信じられないほどの汎用性を提供します。

今...ミッドランドの謙虚なマスター トーンズミスである私たちは、怪物を作成しました。圧縮されてダイキャストの金属ボックスに収められ、リフとパワーコードが供給されます。

大声です。

無責任に楽しむ。

特徴

- 60 ワット RMS。
- 2 つの独立したチャンネル。
- CH1 - クリーン/リズム/リード モードのゲイン キャラクター スイッチ (GCS)。
- CH2 - ブライト/ノーマル/ダークボイスイング。
- 3 バンド パッシブ EQ トーン スタック。
- レベルコントロール付きの切り替え可能なプリブースト。
- スピーカー エミュレートされた XLR 出力。
- スピーカー出力。
- トランス分離エフェクト ループ。
- AUX 入力。
- ヘッドフォン出力。
- 100-240V のユニバーサル電圧電源が含まれています。



コントロール

上面図



チャンネル設定

LOUDPEDAL はデュアルチャンネル設定により、ユーザーが設定した 2 つのトーンを簡単に切り替えることができます。チャンネル 2 はチャンネル 1 よりもゲインが高く、ゲインを上げると歪みやすくなります。独自のボリュームとゲイン コントロールを使用して、レベルを個別に変更できるため、2 つの異なるトーンを切り替えることができます。

- CH1/2 FOOTSWITCH – ペダルの左下にあるこのスイッチを使用して、2 つのチャンネルを選択します。チャンネル 1 がアクティブであることを示すために右上の LED が点灯し、チャンネル 2 がアクティブであるときは上部中央の LED が点灯します。

チャンネル 1

- チャンネル 1 ゲイン・キャラクター・スイッチ

ゲイン キャラクター スイッチ (GCS) により、チャンネルの歪み特性を細かく制御できます。GCS モードを変更すると、ドライブ ステージの反応に影響します。GCS の各設定には、効果が最も顕著に現れるスイート スポットがあります。これは、中間から高いゲインレベルにある傾向があります。

- CLEAN – ソフト クリッピングがドライブ ステージに適用され、コンプレッションが最小限に抑えられ、よりオープンなトーンが得られます。
- RHYTHM – この設定では、明瞭さとダイナミクスを維持しながら、歪みを追加する非対称クリッピングが提供されます。
- LEAD – 対称クリッピングが適用され、ハイゲインで圧縮されたサウンドによりアグレッシブなディストーションを与えます。



チャンネル 2

チャンネル 2 トーン・スイッチ

- BRIGHT – 高域を伸ばし、低域をわずかに鈍らせます。
- DARK – ローエンドの周波数をブーストし、トーンに暖かみを加えながら、高周波数のパワーを減らします。
- OFF – 中間の設定では、このスイッチからの信号は変化しません。

EQ コントロール

LOUDPEDAL の内蔵パッシブ EQ スタックにより、サウンドを微調整できます。開始点として、12 時がこれらのニュートラル設定であり、さらに微調整するための適切な開始点を提供します。

- BASS – 出力のローエンドのレスポンスの強さを調整し、時計回りに回すとより深いサウンドになります。
- MIDDLE – 出力の中域レスポンスの強さを調整します。時計回りに回すと、より豊かなサウンドになります。
- TREBLE – 出力のトップエンドレスポンスの強さを調整します。時計回りに回すと明るく高い音がブーストされます。

3 つの EQ はすべてリンクされているため、どのように変更しても、常にペダルから音楽的なトーンが得られます。いろいろ試して、お気に入りの音を見つけてください。

ブースト コントロール

ペダルの右側にあるフットスイッチを使用して、ブーストプリゲインのオンとオフを切り替えることができます。LOUDPEDAL の前でブースト ペダルとして機能する追加のゲイン設定で、信号をさらに歪ませます。ブーストがアクティブになると、フットスイッチのすぐ上の LED が点灯し、両方のチャンネルで同時に動作します。



リビュー



力

電源インレットとスイッチ。このスイッチでペダルのオン/オフを切り替えます。電源プラグを差し込むときは、ペダルをオフにすることをお勧めします。前面の IRONHEART ロゴが点灯し、ペダルがオンになっていることを示します。LOUDPEDAL には、100-240V~ で普遍的に動作する付属の電源があります。

警告: 付属の 24V 2.5A 電源装置のみを DC インレットに接続してください。

ヘッドホン出力

ヘッドフォンを接続して静かに練習できる3.5mmジャック。選択したトーンがヘッドフォンで直接再生されます。チャンネルの音量コントロールを使用してレベルを調整します。スピーカーに同時に接続して、両方の出力から音を出すこともできます。

AUX入力

3.5mm ジャックでオーディオ再生デバイスを接続し、ギタートラックにバックキング ミックスを追加します。これは FX ループの後に追加されます。

DIアウト

PA やオーディオ インターフェイスなどの外部デバイスへのバランス XLR 出力。最初にペダルで目的のトーンを設定し、選択したインターフェイスでパラメーターを設定して、必要なサウンドを取得します。

- SPEAKER EMULATION - DI 出力の内蔵スピーカー エミュレーションのオンとオフを切り替えるために使用します。本格的なラウドスピーカー サウンドをオーディオ インターフェイスにダイレクトに提供する高品質のエミュレーションです。
- GROUND LINK - DI 出力のピン 1 のみからアースを切断します。接続時にグラウンド ループのハムを減らすのに役立ちます。



右側面図



入力

6.3mm入力ジャック。ギターから直接、またはペダルボードのセットアップからの信号入力をここに接続します。

左側面図



FX SEND / LINE OUT (トランスフォーマー絶縁)

6.3mm出力ジャック。これは、ラインレベル出力として、または他の機器への従来のエフェクトセンドとして使用できる多目的出力です。これはトランス絶縁されているため、この出力を別のアンプのフロントエンドに直接使用することも可能であり、ラウドスピーカー出力を使用する必要のない高品質のディストーション/ブースト ペダルとして効果的です。

FXリターン

FXループギアの出力をLOUDPEDALに接続するための6.3mmジャック。これは挿入タイプのループです。すべての信号は外部ギアを介して送信されます。ここにジャックを差し込むと信号経路が途切れません。

スピーカー

信号をスピーカー キャビネットに出力する 6.3 mm ジャック。LOUDPEDAL をパッシブ 8-16 OHM スピーカー キャビネットに直接アンプとして使用する場合は、この出力を使用します。この出力を、エフェクターや別のアンプ入力など、他のギアに接続しないでください。

注: スピーカー キャビネットの最小インピーダンスは 8Ω です。



底面図



シリアル番号は、他の情報とともにここに添付されています。



IRF-LOUDPEDAL の接続方法

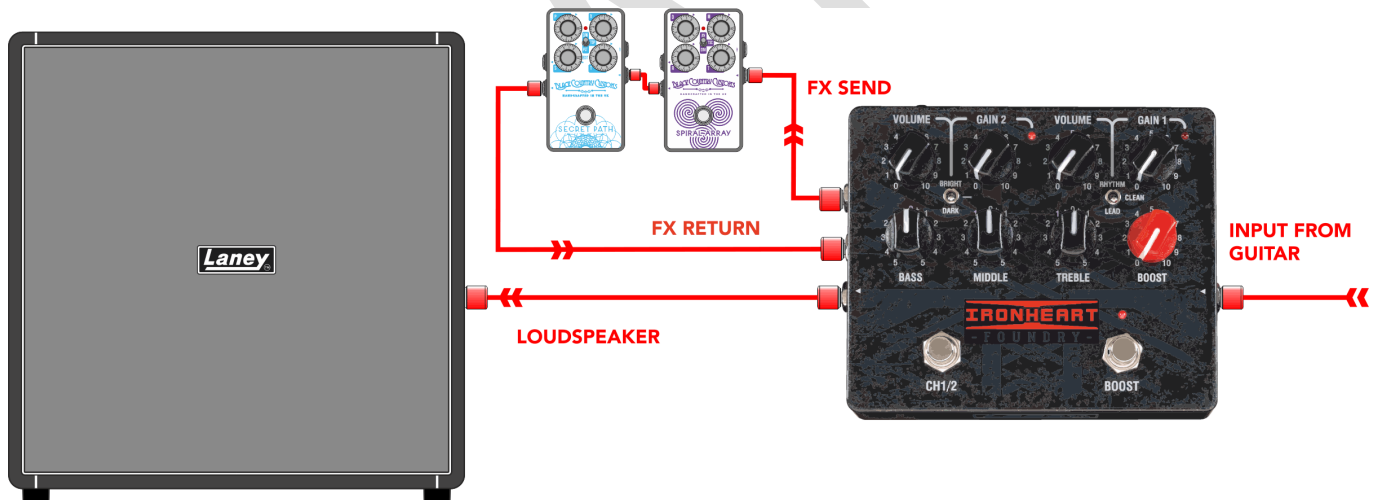
伝統的なギターアンプとしてキャビネットに

LOUDPEDAL は、通常のヘッドと同じように機能し、パッシブスピーカー キャビネットに直接接続できます。そのうるさい。



FXループを備えたアンプとして

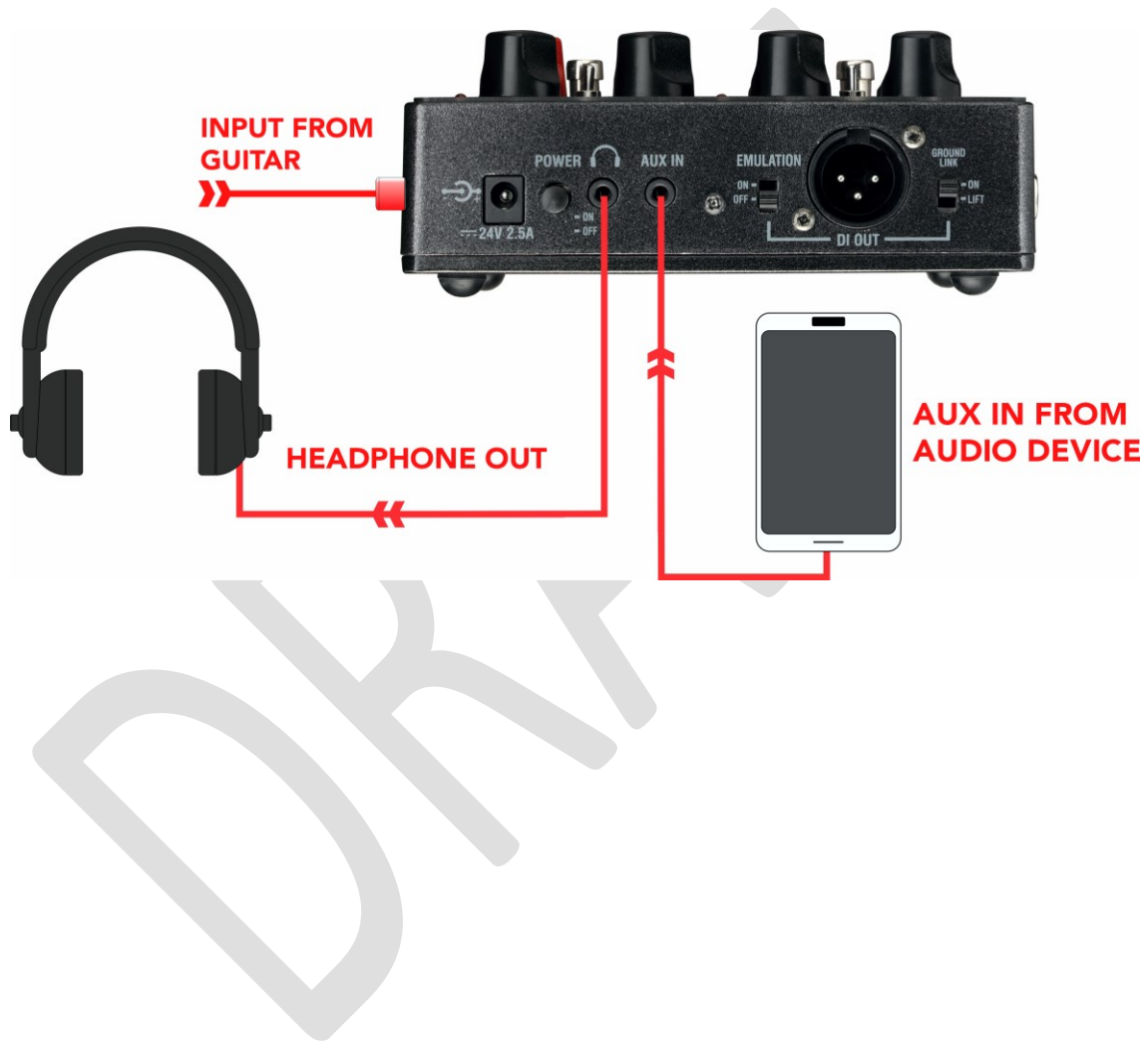
ペダルボードを LOUDPEDAL の FX ループに接続して、通常のアンプの代わりにペダルを使用することもできます。これを最小8オームのパッシブスピーカーキャビネットに出力すれば、あなただけの軽量ポータブルアンプが手に入ります。



ヘッドフォン出力を使用したサイレント練習用リグとして

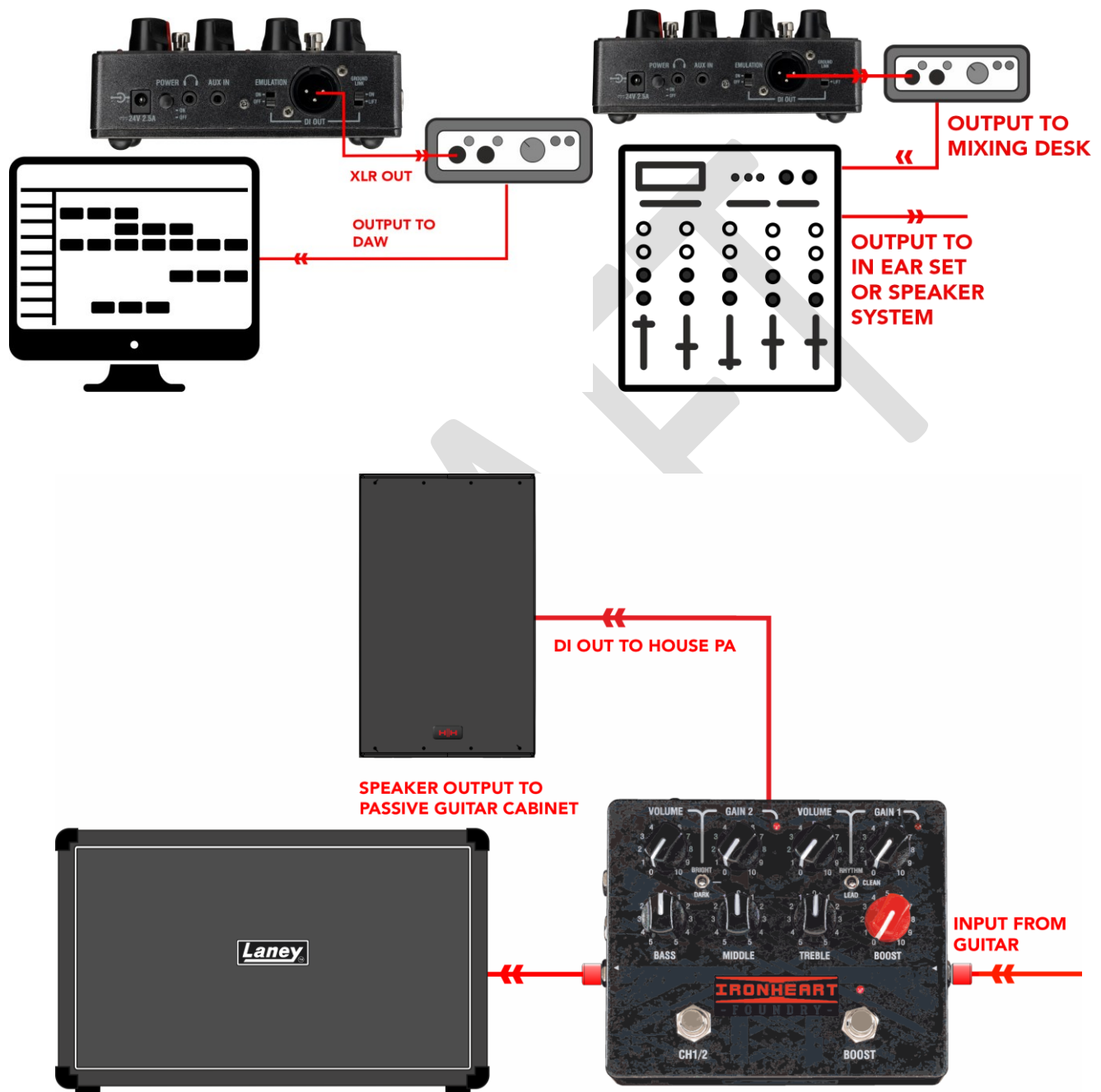
LOUDPEDAL には、サイレント練習用の高品質のヘッドフォン出力が含まれています。一般的な 33Ω タイプなどの高インピーダンス ヘッドフォン用に最適化されていますが、どのタイプでも使用できます。

バックিংトラックに合わせて演奏するために、LOUDPEDAL には AUX が接続されています。これは、AUX またはヘッドフォン出力を備えたあらゆるデバイスのオーディオ出力に接続するためのステレオ 3.5 mm ミニ ジャックです。



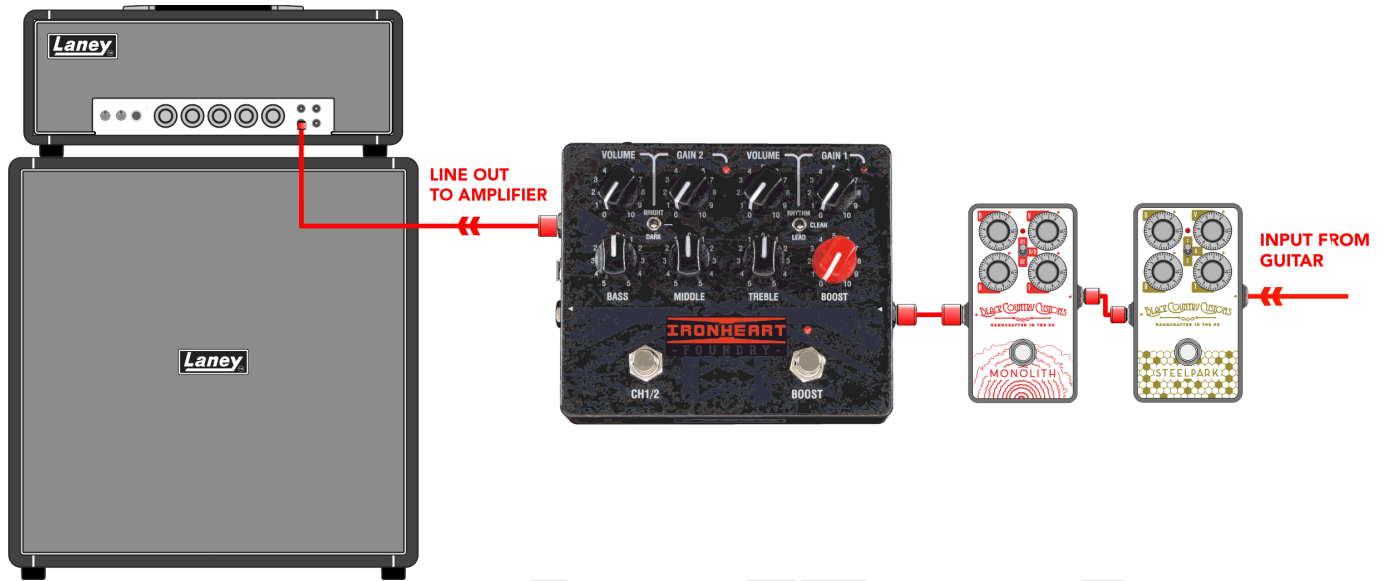
XLR DI出力を備えたPAまたは録音デバイスに直接入力

LOUDPEDAL には高品質のスピーカー エミュレートされた DI 出力があり、PA や DAW へのオーディオ インターフェイスなどのバランス ライン レベル入力デバイスに接続できます。ラウドスピーカーのエミュレーションを無効にして、DAW に独自のものを追加できます。



アンプの前のペダルとして

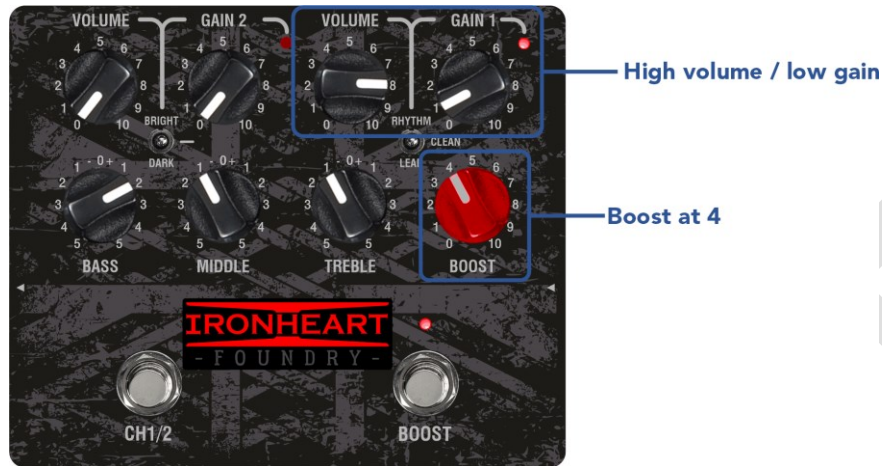
LOUDPEDAL は、通常のペダル設定と直列に接続して、ブーストを追加したデュアル チャンネル ゲイン ペダルとして機能させることができます。



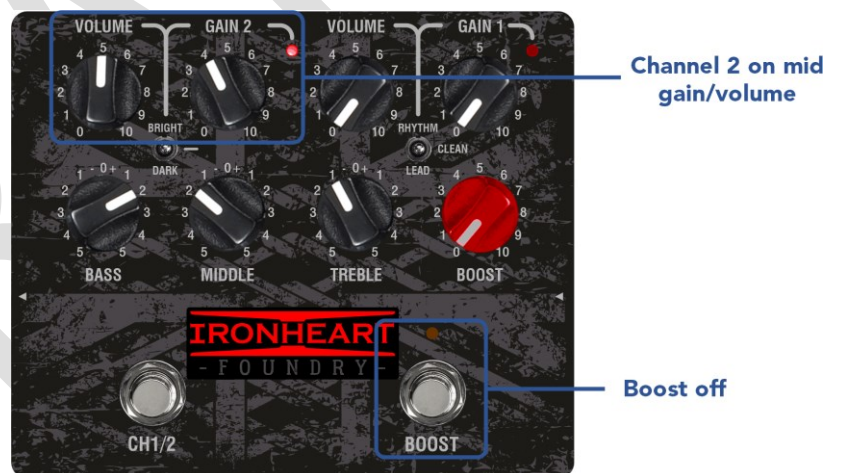
設定例

LOUDPEDAL を使い始める最良の方法は、コントロールを試してお気に入りのサウンドを見つけることです。ただし、有利なスタートを切るために、試してみるいくつかのトーン設定の例を次に示します

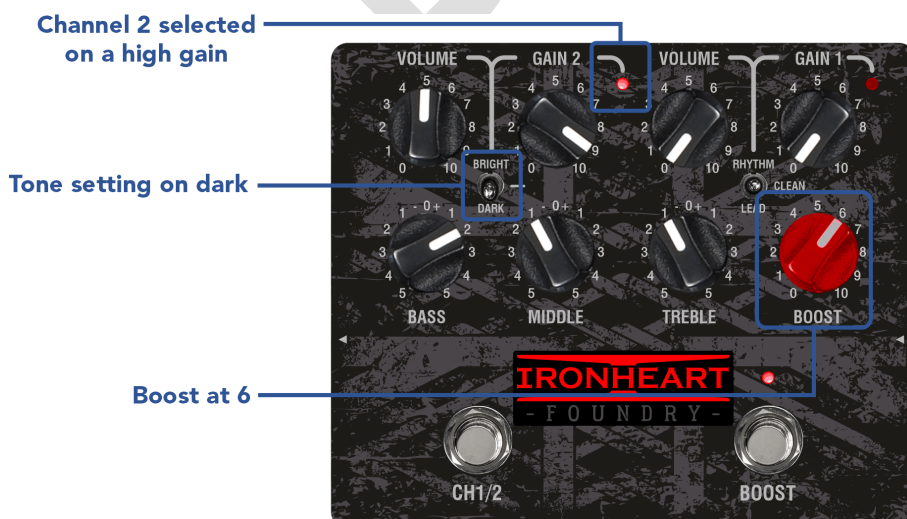
鍛造クリーン



ハンマークランチ



溶融鉛

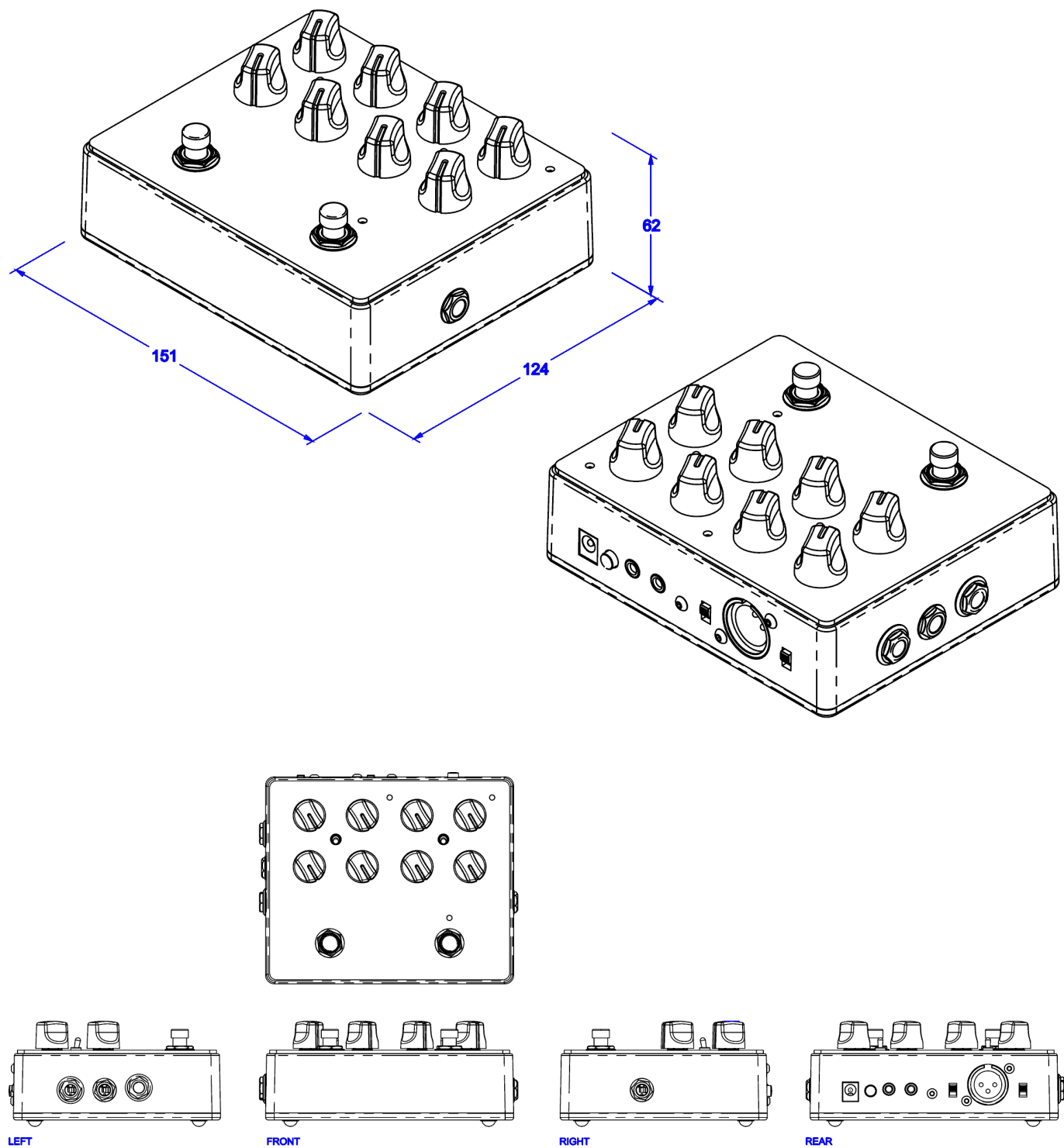


仕様

仕様	
モデル	IRF-LOUDPEDAL
タイプ	フロアマウントギターアンプ
入力インピーダンス	1M Ω
ライン出力インピーダンス	100 Ω
アンプのパワー	60W RMS
コントロール	ゲインとボリュームの両方を備えた 2 つのチャンネル。 CH1 クリーン、リズム、リードスイッチ。 CH2 ナチュラル、ブライツ、ダークの切り替え。 LEDインジケーター付きのプリブーストレベルとフットスイッチを入力します。 低音、中音、高音のコントロール。 LED表示付きのチャンネル選択フットスイッチ。 ソフトスタート電源スイッチのオン/オフ DIアウトエミュレーションのオン/オフとグランドリンクスイッチ
入力	6.3mm (1/4") モノラル楽器入力ジャック、3.5mm ステレオ AUX 入力ジャック
出力	6.3mm (1/4") モノスピーカー出力ジャック、6.3mm FXセンド (トランス絶縁)、 6.3mm FXリターンジャック、 バランスの取れた男性XLR DIアウト、 3.5mmステレオヘッドホンジャック
電源	安定化された 24V 2.5A 60W DC PSU 付属: センター プラス、 2.1×5.5×12mmコネクタタイプ
標準消費電力	60W
本体寸法 (HWD)	62×151×124mm、 (2.4インチ×5.9インチ×4.9インチ)
単位重量	1.05kg (2.3 ポンド)
カートンの寸法 (HWD)	125 x 275 x 295mm、 (4.9" x 10.8" x 11.6")、0.01 M3
梱包重量	1.3kg (2.9 ポンド)
EAN コード (単一)	5060109458329
マスターカートンの寸法 (HWD)	155 x 565 x 605mm、 (6.1" x 22.2" x 23.8")、0.053 M3
マスター出荷カートンの重量	5.8kg (12.8ポンド)
EAN コード (送料)	5060109458336 (4個)



寸法(mm)



安全と警告

新しい製品を十分に活用し、トラブルなく長くお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、後で参照できるように安全な場所に保管してください。

- 1) 開梱: 製品を開梱する際には、Laney の工場から販売店への輸送中に発生した可能性のある損傷の兆候がないかを注意深く確認してください。万一損傷があった場合は、ユニットを元のカートンに再梱包し、販売店にご相談ください。元の輸送用カートンを保管しておくことを強くお勧めします。万一ユニットに不具合が発生した場合でも、しっかりと梱包して修理のために販売店に返送することができます。
- 2) アンプの接続: 損傷を避けるために、システムの電源をオン/オフするためのパターンを確立し、それに従うことをお勧めします。すべてのシステム部品を接続した状態で、アンプの電源を入れる前に、ソース機器、ミキサー、エフェクト プロセッサなどの電源を入れます。多くの製品では、電源のオン/オフ時に大きな過渡サージが発生し、スピーカーに損傷を与える可能性があります。アンプの電源を最後にオンにし、レベル コントロールが最小に設定されていることを確認することで、他の機器からのトランジェントがラウド スピーカーに到達しないようにする必要があります。すべてのシステム部品が安定するまで待ちます（通常は数秒）。同様に、システムの電源を切るときは、必ずアンプのレベル コントロールを下げてから、他の機器の電源を切る前に電源を切ってください。
- 3) ケーブル: スピーカーの接続にシールド ケーブルやマイク ケーブルを使用しないでください。アンプの負荷を十分に処理できず、システム全体に損傷を与える可能性があります。それ以外の場所では、高品質のシールド ケーブルを使用してください。
- 4) 修理: ユーザーはこれらの製品の修理を試みるべきではありません。すべてのサービスは資格のあるサービス担当者に依頼してください。
- 5) すべての警告に注意してください。
- 6) すべての指示に従ってください。
- 7) この装置を水の近くで使用しないでください。
- 8) 乾いた布でのみ拭いてください。
- 9) 換気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って取り付けてください。
- 10) ラジエーター、ヒート レジスター、ストーブ、その他の熱を発生する装置（アンプを含む）などの熱源の近くに設置しないでください。
- 11) クラス I 構造の装置は、保護接続のある主電源コンセントに接続する必要があります。分極プラグまたは接地タイプのプラグの安全目的を無効にしないでください。分極プラグには 2 つのブレードがあり、一方のブレードの幅が他方よりも広がっています。接地タイプのプラグには、2 つのブレードと 3 つ目の接地端子があります。幅広のブレードまたは 3 番目のブロングは、安全のために用意されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、古いコンセントの交換について電気技師に相談してください。
- 12) 電源コードを踏んだり、挟んだりしないように保護してください。特に、プラグ、コンセント、および装置から出ている部分で注意してください。
- 13) メーカーが提供するアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。
- 14) カート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルは、メーカーが指定したものか、装置と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、カートと装置の組み合わせを移動する際は、転倒による怪我を避けるために注意してください。
- 15) 主電源プラグまたは電気器具のカプラーを切断装置として使用し、すぐに操作できる状態にしておく必要があります。ユーザーは、このユニットと組み合わせて使用される電源プラグ、電源カプラー、および電源スイッチに簡単にアクセスできるようにして、簡単に操作できるようにする必要があります。雷雨の間、または長期間使用しない場合は、この装置のプラグを抜いてください。
- 16) すべてのサービスは資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源コードまたはプラグが損傷した場合、液体をこぼした場合、装置に物が落ちた場合、装置が雨や湿気にさらされた場合、動作しない場合など、装置が何らかの形で損傷した場合は、修理が必要です。正常に、またはドロップされました。
- 17) アースピンは絶対に折らないでください。ユニットの電源コードに隣接してマークされているタイプの電源にのみ接続してください。
- 18) この製品を装置ラックに取り付ける場合は、背面サポートを提供する必要があります。
- 19) 英国のみの注意: このユニットの主電源リード線のワイヤの色がプラグの端子と一致しない場合は、次の手順に従ってください。
 - 緑と黄色のワイヤは、文字 E、アース記号、緑または緑と黄色でマークされた端子に接続する必要があります。
 - 青色のワイヤは、文字 N または黒色でマークされた端子に接続する必要があります。
 - 茶色のワイヤは、文字 L または赤色でマークされた端子に接続する必要があります。
- 20) この電気機器は水滴や水しぶきにさらされないようにし、花瓶などの液体を含む物体を機器の上に置かないように注意する必要があります。
- 21) 非常に高い騒音レベルにさらされると、恒久的な難聴を引き起こす可能性があります。騒音による難聴のかかりやすさは個人によってかなり異なりますが、十分に強い騒音に十分な時間さらされると、ほぼすべての人がある程度の聴力を失います。米国政府の労働安全衛生局（OSHA）は、次の許容騒音レベルの露出を指定しています。露出が上記の制限を超えた場合、恒久的な難聴を防ぐために、この増幅システムを操作するときは、外耳道または耳を覆う耳栓またはプロテクターを着用する必要があります。高音圧レベルへの潜在的に危険な暴露を防ぐために、この増幅システムなどの高音圧レベルを生成できる機器にさらされるすべての人は、このユニットの操作中に聴覚保護具で保護することをお勧めします。
- 22) アプライアンスに傾斜機構またはキックバック スタイルのキャビネットが備わっている場合は、この設計上の特徴を注意して使用してください。アンプはまったく位置と斜めの位置の間で簡単に移動できるように、アンプは水平で安定した面でのみ使用してください。アンプを机、テーブル、棚、またはその他の不適切で不安定なプラットフォームで操作しないでください。
- 23) 製品および製品マニュアルで使用されている記号および用語は、特に注意が必要な領域についてオペレータに警告することを目的としており、次のとおりです。

Duration Per Day in Hours	Sound Level dBA, slow response
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/2	102
1	105
1/2	110
1/4 ou inférieur	115



人に感電のリスクを構成するのに十分な可能性がある製品エンクロージャ内の絶縁されていない「危険な電圧」の存在をユーザーに警告することを目的としています。

Ce symbole est utilisé pour indiquer à l'utilisateur de ce produit de Tensoree Dangereuse pouvant être d'intensité suffisante pour constituer un risque de choc électrique.

Este símbolo tiene el propósito de alertar al usuario de la presencia de 'voltaje) peligroso' que no tiene aislamiento dentro de la caja del producto que puede tener una magnitud suficiente como para constituir riesgo de corrientazo.

この記号は、感電を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない危険な電圧がエンクロージャ内に存在することをユーザーに警告することを目的としています。



 WARNING:	製品に付属の資料に重要な操作およびメンテナンス（サービス）の指示があることをユーザーに警告することを目的としています。 この記号は、感電を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない危険な電圧がエンクロージャ内に存在することをユーザーに警告することを目的としています。 Este simbolo tiene el proposito de la alertar al usuario de la presencis de instructcones sur la oper ation y maintenance en la literatura que viene conel product. Dieses Symbol soll den Benutzer auf wichtige Instruktionen in der Bedienungsanleitung aufmerksam mac hen, die Handhabung und Wartung des Produkts betreffen.
注意: 注意: 注意: 注意:	感電の危険 - 開けないでください。感電の危険を減らすため、カバーを取り外さないでください。内部にユーザーが修理できる部品はありません。有資格者にサービスを依頼してください。 感電の危険があります - 開けないでください。感電の危険を減らすため、カバーを取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。サービスは有資格者に任せてください。 Riesgo de corrientazo - アブラなし。 Para disminuir el risego de carrientazo, no abra la cubierta. 干し草のビエザス・アデントロ・ケ・エル・ブエダの修理はありません。 Deje todo mantenimiento a los tecnicos calificados. リスク - 感電!開いていません! 感電の危険を避けるため、カバーを取り外さないでください。ユーザーが修理できる内部の部品はありません。修理は資格のある専門家のみが行うことができます。
警告: 広告: ADVERTENCIA: 注意:	感電や火災の危険を防ぐため、このアプライアンスを雨や湿気にさらさないでください。このアプライアンスを使用する前に、その他の警告について操作説明書をお読みください。 Afin de prevenir les risques de charge electric ou de feu, n'exposez pas cet appareil a la pluie ou a l' Humite. Avant d'utiliser cet appareil, lisez les advertissements supplentaires dans le guide. Para evitar corrientazos o peligro de incendio, no deja expuesto a la lluvia o humedad este aparato Antes de usar este aparato, lea mas advertcias en la guia de operation. 感電や火災のリスクを軽減するために、この装置を雨や湿気にさらさないでください。ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
	このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は、次の 2 つの条件に従います。 1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさない可能性があります 2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある受信した干渉を受け入れる必要があります。 警告: Laney によって承認されていない機器への変更または修正は、機器を使用するユーザーの権限を無効にする可能性があります。 注: この機器は、FCC 規則のパート 15 に従ってテストされ、クラス B デジタル デバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅への設置における有害な干渉に対して合理的な保護を提供するように設計されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合は、機器の電源を入れたり切ったりすることで判断できます。ユーザーは、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。受信アンテナの向きを変えるか、場所を変えます。機器と受信機との距離を広げてください。受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。
	この製品は、次の欧州規制、指令および規則の要件に準拠しています: CE マーク (93/68/EEC)、低電圧 (2014/35/EU)、EMC (2014/30/EU)、RoHS (2011/65) /EU)、ErP (2009/125/EU) 簡素化された EU 適合宣言書 ここに、Laney Electronics Ltd. は、無線機器が指令 2014/53/EU、2011/65/EU、2009/125/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます。 http://support.laney.co.uk/approvals
	上記の宣言の目的は、2016 年の電気機器（安全）規則、2016 年の電磁適合性規則、2012 年の電気および電子機器規則における特定の有害物質の使用制限、エネルギーのためのエコデザインの関連する法的要件に準拠しています。関連製品およびエネルギー情報、(改正) (EU 出口) 規則 2012
	環境へのダメージを軽減するために、耐用年数を過ぎたこの製品は、通常の家廃棄物と一緒に埋め立て地に廃棄してはなりません。お住まいの国で適用される WEEE (Waste Electrical and Electronic Equipment) 指令の推奨事項に従って、承認されたリサイクル センターに持ち込む必要があります。

IRONHEART

- FOUNDRY -



スティーラーパーク ロード、クームスウッド ビジネス パーク ウェスト、ヘイルソーウェン、B62 8HD。イギリス
最新情報については、www.laney.co.ukをご覧ください。

継続的な開発のために、LANEY は事前の通知なしに製品仕様を修正する権利を留保します。

V0.9

